

技能実習生の事故減らせ 愛知で講習会

2022/12/23 13:25

全国で最も多く外国人技能実習生を受け入れる愛知県で、実習生が絡む交通事故を減らす取り組みが進んでいる。県警などによる講習会では、主に自転車の正しい乗り方を教示。技能実習生が加害者になれば被害弁償を肩代わりすることになるため、受け入れ先企業にとっても事故対策は急務だという。

「自転車は車道を走ることが原則です」。11月中旬、愛知県豊田市の「トヨタ中央自動車学校」で開かれた講習会。ベトナムやタイから来日した技能実習生約50人に、豊田署の警察官が日本の交通ルールを指導した。

講習会は、技能実習生を多く受け入れる同市の自動車部品製造会社が署に提案して実現した。自転車の「安全利用五則」のほか、道路標識の意味などを丁寧に指導。技能実習生による在留カード偽造事件などが相次いでいることを念頭に、「カードを他人に譲渡しないように」といった注意喚起も併せて行った。



<https://www.sankei.com/article/20221223-RXS52FBSPFLARGEUTU7SMMS56A/>

車のシートの裁縫技術を競う技能実習生のコンクール 全国予選を勝ち抜いた19人が参加 愛知・豊田市

2023/04/08 18:17配信

愛知県豊田市で、車のシートの裁縫技術を競うコンクールが開かれ、全国の予選を勝ち抜いた19人が参加しました。

ミシンで手際よくバッグを縫っていく技能実習生たち。

実習生たちは車のシートと同じ材料の皮でバッグを作る課題に挑戦し、制限時間45分の中でズレがないようまっすぐに縫えているかなどの技術を競い合いました。

技能コンクールの鈴木幸男委員長：

「自分がこういう賞を取って技術があがったということを広めていただければ、またその国の若い人達が日本に来て『勉強したい』と思うのではと思ってやっています」

<https://youtu.be/wl2Tn6DUV6o>

https://www.tokai-tv.com/tokainews/article_20230408_26611

7月1日から7日まで「全国安全週間」...愛知労働局の局長らが外国人技能実習生が働く介護施設を視察

2023/06/30 16:13配信

7月1日から始まる「全国安全週間」を前に、愛知労働局の局長らが外国人技能実習生が働く介護施設を視察しました。

愛知労働局の代田雅彦局長らは30日、清須市内の介護施設を訪れ、ネパールからの技能実習生が介助の実演をする様子を視察。

腰を痛めるなどケガのリスクがある入所者の移動に、介助ロボットやリフトを活用する対策を確認しました。

全国安全週間は7月7日までのです。



https://www.tokai-tv.com/tokainews/article_20230630_28512

技能実習生“ミシン縫製”コンクール 愛知・豊田市

2023/4/8 18:49

8日、愛知県豊田市で自動車シートの縫製を学ぶ技能実習生が、ミシンでかばんを作り、出来上がりの速さや品質の良さを競い合いました。

このミシン縫製コンクールは実習生のモチベーションや技術の向上を目指して行われたもので、愛知県豊田市の会場には全国から予選を勝ち抜いた19人が出場。

日ごろ鍛えた技を発揮しようと真剣な表情で取り組んでいました



<https://www.ctv.co.jp/news/article/?13b17c362f3b42fba67acf8a981b5877>

円安で外国人材流出も 愛知の院生「独は200万円高い」

2022年11月4日 12:15

名古屋市内の大学院に通うトルコ人学生は最近ドイツと日本の企業から誘いをもらい悩んでいる。待遇はドイツの方が年200万円ほど良い。「円安が続くようであれば海外で仕事をしたほうが良さそうだ」

日本政府から奨学金も受けているが、物価が上がっても増えない。ドイツからのオファーは年に1カ月の有給休暇もあり魅力が多い。

愛知県内の外国人労働者は2021年10月時点で17万7千人と、都道府県別に見ると全国で2番目に多い。記録的な円安水準が続く、日本での賃金に悩む人が増えている。ドルや自国通貨に対して円の価値が下がり大きく目減りしているためだ。帰国や他の国へ流出につながりかねない。

県内では16年ごろから年間2万人のペースで増えていたが、19年以降は新型コロナウイルスの影響で新規の労働者が入国しづらく伸び悩んでいた。国籍別にみるとベトナムが24%と最も多く、ブラジル（23%）、フィリピン（15%）、中国（15%）と続く。仕事先は製造業が42%と最も多い。アジアを中心とした外国人材の紹介会社OHAYO（オハヨー、愛知県一宮市）の最高経営責任者、ベトナム出身のチャン・ゴック・ティンさんによると「日本に来てまだ日が浅く慣れていない技能実習生には、円安で思うように稼げず母国に帰りたいという人が多い」という。

円はベトナムの通貨ドンに対して約2年で25%下落した。チャンさんによると、最低賃金で働く技能実習生の場合、手取りの給与から家賃や食費を除くと手元に残るのは4万～6万円ほど。ここから母国に送金したり借金返済に充てたりしていたが、通貨の価値が下がりストレスの多い寮生活や自由が限られる仕事に疑問を持つ人が増えている。

日本人と同等の賃金で単純労働者を受け入れる在留資格「特定技能」を持っていても帰国する人がいる。チャンさんの会社では6月以降、10人ほどが帰国した。特定技能者は日本での滞在歴も長い。新型コロナウイルスの厳しい水際対策が長引いたところに、円安が背中を押した。

アジアでは給与水準が上がりつつある。

日本貿易振興機構によるとベトナムの22年7～9月の平均月収は約670万ドン（約4万1500円）。1年前と比べ29%上がった。外国人材の紹介や生活サポート事業を手掛けるスタートアップのKUROFUNE（クロフネ、名古屋市）は「日本語ができる人材は、日系企業の工場リーダーなど母国で引く手あまた」と指摘する。

愛知県では10月から最低賃金が31円あがり、986円となった。名古屋商工会議所の嶋尾正会頭は11月1日の記者会見で「エネルギーの高騰があらゆる業種に影響している。中小企業が（商品に）価格転嫁できる状況を早くつくりたいといけない」と指摘した。

外国人労働者にとって日本で働く魅力が薄まれば、中部の人手不足にいつそう拍車がかかる。賃金引き上げだけでなく、受け入れの体制を整えるソフト面でのアプローチもより大切になりそうだ。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOFD26BLC0W2A021C2000000/>

技能実習生が円安で悲鳴 送金を“月5万→7万”に...「他の国に行きたいです」という言葉も

2022年10月26日 18:59

深刻な円安の影響は、東南アジアからの技能実習生にも。

愛知県豊田市で、車の座席シートカバーを縫製する企業で働くベトナム人実習生のホ・ティツガーさん。ベトナムにいる母親や兄弟に仕送りをしています。しかし...

ホさんは「最近では円安でちょっと困った...家族はお金少しか?と言いました」と話します。

円安の影響で、ホさんの仕送り月5万円が、去年だと約1000万ドンになりましたが、今では約800万ドンに目減りしたのです。円は1年前と比べ、2割弱下がっています。

“他の国に行きたいです”という言葉も

実はホさん、来年1月までの在留資格でしたが、特定技能の資格を取得。今後も日本で働くつもりでいましたが、状況が一転しました。

ホさんは「円安で私はベトナムに帰ることを考えます」と話しました。



技能実習生の事故減らせ 愛知で講習会

2022/12/23 13:25

全国で最も多く外国人技能実習生を受け入れる愛知県で、実習生が絡む交通事故を減らす取り組みが進んでいる。県警などによる講習会では、主に自転車の正しい乗り方を教示。技能実習生が加害者になれば被害弁償を肩代わりすることになるため、受け入れ先企業にとっても事故対策は急務だという。

「自転車は車道を走ることが原則です」。11月中旬、愛知県豊田市の「トヨタ中央自動車学校」で開かれた講習会。ベトナムやタイから来日した技能実習生約50人に、豊田署の警察官が日本の交通ルールを指導した。

講習会は、技能実習生を多く受け入れる同市の自動車部品製造会社が署に提案して実現した。自転車の「安全利用五則」のほか、道路標識の意味などを丁寧に指導。技能実習生による在留カード偽造事件などが相次いでいることを念頭に、「カードを他人に譲渡しないように」といった注意喚起も併せて行った。



<https://www.sankei.com/article/20221223-RXS52FBSPFLARGEUTU7SMMS56A/>

車のシートの裁縫技術を競う技能実習生のコンクール 全国予選を勝ち抜いた19人が参加 愛知・豊田市

2023/04/08 18:17配信

愛知県豊田市で、車のシートの裁縫技術を競うコンクールが開かれ、全国の予選を勝ち抜いた19人が参加しました。

ミシンで手際よくバッグを縫っていく技能実習生たち。

実習生たちは車のシートと同じ材料の皮でバッグを作る課題に挑戦し、制限時間45分の中でズレがないようまっすぐに縫えているかなどの技術を競い合いました。

技能コンクールの鈴木幸男委員長：

「自分がこういう賞を取って技術があがったということを広めていただければ、またその国の若い人達が日本に来て『勉強したい』と思うのではと思ってやっています」

<https://youtu.be/wl2Tn6DUV6o>

https://www.tokai-tv.com/tokainews/article_20230408_26611

7月1日から7日まで「全国安全週間」...愛知労働局の局長らが外国人技能実習生が働く介護施設を視察
2023/06/30 16:13配信

7月1日から始まる「全国安全週間」を前に、愛知労働局の局長らが外国人技能実習生が働く介護施設を視察しました。

愛知労働局の代田雅彦局長らは30日、清須市内の介護施設を訪れ、ネパールからの技能実習生が介助の実演をする様子を視察。

腰を痛めるなどケガのリスクがある入所者の移動に、介助ロボットやリフトを活用する対策を確認しました。

全国安全週間は7月7日までのです。



https://www.tokai-tv.com/tokainews/article_20230630_28512

技能実習生“ミシン縫製”コンクール 愛知・豊田市

2023/4/8 18:49

8日、愛知県豊田市で自動車シートの縫製を学ぶ技能実習生が、ミシンでかばんを作り、出来上がりの速さや品質の良さを競い合いました。

このミシン縫製コンクールは実習生のモチベーションや技術の向上を目指して行われたもので、愛知県豊田市の会場には全国から予選を勝ち抜いた19人が出場。

日ごろ鍛えた技を発揮しようと真剣な表情で取り組んでいました



<https://www.ctv.co.jp/news/article/?13b17c362f3b42fba67acf8a981b5877>

円安で外国人材流出も 愛知の院生「独は200万円高い」

2022年11月4日 12:15

名古屋市内の大学院に通うトルコ人学生は最近ドイツと日本の企業から誘いをもらい悩んでいる。待遇はドイツの方が年200万円ほど良い。「円安が続くようであれば海外で仕事をしたほうが良さそうだ」

日本政府から奨学金も受けているが、物価が上がっても増えない。ドイツからのオファーは年に1カ月の有給休暇もあり魅力が多い。

愛知県内の外国人労働者は2021年10月時点で17万7千人と、都道府県別に見ると全国で2番目に多い。記録的な円安水準が続き、日本での賃金に悩む人が増えている。ドルや自国通貨に対して円の価値が下がり大きく目減りしているためだ。帰国や他の国へ流出につながりかねない。

県内では16年ごろから年間2万人のペースで増えていたが、19年以降は新型コロナウイルスの影響で新規の労働者が入国しづらく伸び悩んでいた。国籍別にみるとベトナムが24%と最も多く、ブラジル（23%）、フィリピン（15%）、中国（15%）と続く。仕事先は製造業が42%と最も多い。アジアを中心とした外国人材の紹介会社OHAYO（オハヨー、愛知県一宮市）の最高経営責任者、ベトナム出身のチャン・ゴック・ティンさんによると「日本に来てまだ日が浅く慣れていない技能実習生には、円安で思うように稼げず母国に帰りたいという人が多い」という。

円はベトナムの通貨ドンに対して約2年で25%下落した。チャンさんによると、最低賃金で働く技能実習生の場合、手取りの給与から家賃や食費を除くと手元に残るのは4万～6万円ほど。ここから母国に送金したり借金返済に充てたりしていたが、通貨の価値が下がりストレスの多い寮生活や自由が限られる仕事に疑問を持つ人が増えている。

日本人と同等の賃金で単純労働者を受け入れる在留資格「特定技能」を持っていても帰国する人がいる。チャンさんの会社では6月以降、10人ほどが帰国した。特定技能者は日本での滞在歴も長い。新型コロナウイルスの厳しい水際対策が長引いたところに、円安が背中を押した。

アジアでは給与水準が上がりつつある。

日本貿易振興機構によるとベトナムの22年7～9月の平均月収は約670万ドン（約4万1500円）。1年前と比べ29%上がった。外国人材の紹介や生活サポート事業を手掛けるスタートアップのKUROFUNE（クロフネ、名古屋市）は「日本語ができる人材は、日系企業の工場リーダーなど母国で引く手あまた」と指摘する。

愛知県では10月から最低賃金が31円あがり、986円となった。名古屋商工会議所の嶋尾正会頭は11月1日の記者会見で「エネルギーの高騰があらゆる業種に影響している。中小企業が（商品に）価格転嫁できる状況を早くつくりたいといけない」と指摘した。

外国人労働者にとって日本で働く魅力が薄まれば、中部の人手不足にいつそう拍車がかかる。賃金引き上げだけでなく、受け入れの体制を整えるソフト面でのアプローチもより大切になりそうだ。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOFD26BLC0W2A021C2000000/>

技能実習生が円安で悲鳴 送金を“月5万→7万”に...「他の国に行きたいです」という言葉も

2022年10月26日 18:59

深刻な円安の影響は、東南アジアからの技能実習生にも。

愛知県豊田市で、車の座席シートカバーを縫製する企業で働くベトナム人実習生のホ・ティツガーさん。ベトナムにいる母親や兄弟に仕送りをしています。しかし...

ホさんは「最近では円安でちょっと困った...家族はお金少しか?と言いました」と話します。

円安の影響で、ホさんの仕送り月5万円が、去年だと約1000万ドンになりましたが、今では約800万ドンに目減りしたのです。円は1年前と比べ、2割弱下がっています。

“他の国に行きたいです”という言葉も

実はホさん、来年1月までの在留資格でしたが、特定技能の資格を取得。今後も日本で働くつもりでいましたが、状況が一転しました。

ホさんは「円安で私はベトナムに帰ることを考えます」と話しました。



【中部経済新聞で紹介】技能実習生の介護福祉士合格
Posted on [2023年5月1日](#)

2023年5月1日の中部経済新聞にて弊組合の介護技能実習生が紹介されました。

中部経済新聞

技能実習生が介護福祉士合格

愛知商工連盟協組の受け入れで初

名古屋

中小企業の経営を支える愛知商工連盟協組（本部名古屋市中区栄田1-3の11、熊島均理事長、電話052・721・0082）を通じて来日したインドネシアの技能実習生が、介護福祉士の試験に合格した。同組合経由では初めて、介護職の実習生からの合格者は愛知県内でも珍しいとみられる。今後とも国家資格を取得する実習生を増やしたいと考えた。（山田悠）

インドネシアの2人が快挙

フィナ・サラ・アティディさん。アさんとワマル・マビドさん。いずれも20代で、社会福祉法人鶴寿が運営する特別養護老人ホーム「ワエ」で働いていた。今年1月に介護福祉士の国家試験を受け、3月に晴れて合格となった。今回の合格は、実習生の努力に加え、実習生の金銭的な負担を少なくするなどの、組合と事業所双方の支援が奏功した。事業所では、介護福祉士の資格取得に向けた勉強の時間や場所を提供した。

熊島理事長は「日本は高齢化社会を迎えている。東南アジアで来たる高齢化に向けて、日本の介護技術やノウハウを学んでいただけており、最適な国際貢献になっている」と話す。他の実習生の国家資格取得の機運醸成にも期待している。

同組合は1973年に設立した。経営や労務、会計などの分野で中小企業を支援するほか、監理団体として実習生の受け入れにも関わっている。

ワマルさん（左）と職員
エルフィンさん（右）と職員



一般管理団体（許1706000229）登録支援機関（19登-001685）

愛知商工連盟協同組合

<https://ask-kaigo.jp/news/2023/05/01/> 【中部経済新聞で紹介】技能実習生の介護福祉士/

【中部経済新聞で紹介】技能実習生の介護福祉士合格
Posted on [2023年5月1日](#)

2023年5月1日の中部経済新聞にて弊組合の介護技能実習生が紹介されました。

中部経済新聞

技能実習生が介護福祉士合格

愛知商工連盟協組の受け入れで初

名古屋

中小企業の経営を支える愛知商工連盟協組（本部名古屋市中区栄田1-3の11、熊島均理事長、電話052・721・0082）を通じて来日したインドネシアの技能実習生が、介護福祉士の試験に合格した。同組合経由では初めて介護職の実習生からの合格者は、愛知県内でも珍しいとみられる。今後とも国家資格を取得する実習生を増やしたいと考えた。（山田悠）

インドネシアの2人が快挙

フィナ・サラ・アティディさん。アさんとワマルル・マビドさん。いずれも20代で、社会福祉法人鶴寿が運営する特別養護老人ホーム「ワエ」で働いていた。今年1月に介護福祉士の国家試験を受け、3月に晴れて合格となった。今回の合格は、実習生の努力に加え、実習生の金銭的な負担を少なくするなどの、組合と事業所双方の支援が奏功した。事業所では、介護福祉士の資格取得に向けた勉強の時間や場所を提供した。

熊島理事長は「日本は高齢化社会を迎えている。東南アジアで来たる高齢化に向けて、日本の介護技術を学んでいただけており、最適な国際貢献になっている」と話す。他の実習生の国家資格取得の機運醸成にも期待している。

同組合は1973年に設立した。経営や労務、会計などの分野で中小企業を支援するほか、監理団体として実習生の受け入れにも関わっている。

ワマルルさん（左）と職員
エルフイナさん（右）と職員



一般管理団体（許1706000229）登録支援機関（19登-001685）

愛知商工連盟協同組合

<https://ask-kaigo.jp/news/2023/05/01/> 【中部経済新聞で紹介】技能実習生の介護福祉士/

Jプロニュース

2023/03/07

2023年 2月入国状況

平素より、技能実習制度にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

2023年2月は 74名の技能実習生を迎えることができました。

今後とも技能実習制度のご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<https://jpronet.or.jp/topics/91/>

Blog & News

ミャンマー人5名、入国致しました！
本日、ミャンマーより新規技能実習生5名が日本へ無事に
入国致しました。
日本語学校で1ヶ月の講習を経て、企業様へ配属となります。
PHGはしっかりと本人達のサポート管理して参ります。



お知らせ

2023.6.上旬 帰国 愛知県 企業様名M様

2023.06.08(Thu) 14:38

愛知県の企業様で実習中のベトナム人技能実習生が帰国されました。

＜実習生から一言＞

やっと帰国ができたので、とてもうれしいです。組合と生活サポートにとっても感謝しています。

最初は大変で、組合にも生活サポートにも迷惑をかけました。

お手数をおかけしました。



2023.05.10

2023.5.1 【法的保護講習】を開催致しました。

<https://dcs.jpn.com/2023-5-1%E3%80%80【法的保護講習】を開催致しました%E3%80%82/>

当施設では、法的保護に必要な情報についての講習、いわゆる「法的保護講習」を行政書士により定期的を開催しております。

※5/8（月）より、新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行致しました。従来の対面型教育に戻りましたが、引き続き感染対策には万全を期して参ります。

AMは出入国管理法、PMは労働関係法令等を学びます。実習生の皆さんは、真剣にメモを取りながら受講しています。

講習の最後に質疑応答の時間を設けており、解らないことは積極的に質問をして、その場ですぐに理解する習慣づけをしております。



外国人技能実習生入社式 2023年05月02日

2023年度弊社では、ベトナムより6名の技能実習生を迎え入れ、本日無事に入社いただくことができました。

サッシ組み立て・配送業務のある西支店・名古屋南支店・岡崎支店に2名ずつの配属となります。

サンコーの新しい仲間として頑張って技術を習得をしてもらいたいと思います。



<https://kabu-sanko.jp/news/?p=1390>

中古家電売上2倍に、外国人技能実習生の流入で

・家具・家電

2022年10月02日

6月よりコロナウイルスに関連する入国規制が緩和され、外国人技能実習生が日本に戻ってきている。彼らを受け入れる企業は、日本で生活を送るために必要な生活家電を準備する。その動きを受け中古家電の需要が伸長している。

愛知県は、コロナ前の2019年の統計で外国人技能実習生が日本一多い。愛知県でリユース業者に中古家電の動きについて聞いたところ、昨対比で売り上げが大幅に伸びているという。

https://www.recycle-tsushin.com/news/detail_7607.php

ベトナム技能実習生14名が入社しました。

2022年09月12日

6期生としてベトナム技能実習生14名が入社しました。
これから3年間日本語と技能を習得していきます。

- ※ 【全在籍技能実習生】
- ・ 4期生女子実習生9名
- ・ 5期生男子技能実習生5名
- ・ 6期生女子実習生14名
- 合計28名



<https://maguchi-tokai.co.jp/590/>

溶接での技能実習生受け入れ「現場に良い刺激を与えてくれている」

2022年11月10日 2023年2月2日

ダンプトラック・タンクローリー・ゴミ収集車など、特装車の国内トップクラスのシェアを誇る総合メーカー「極東開発工業」の下請け会社として、名古屋で特装車の製造を行う有限会社KOYO様。

溶接職種での技能実習生受け入れを行っており、現在は中国人とミャンマー人の実習生を受け入れていらっしゃいます。

名古屋は製造業が盛んで実習生を受け入れている企業も多いですが、製造業における実習生の受け入れは実際どうなのか、取締役社長の植田様にお話を伺いました。

—実習生の受け入れはいつから始められたのでしょうか？

植田様：先々代の社長から外国人材の受け入れを始めており、技能実習の前の研修制度から数えると20年以上になります。

—実習生を受け入れていて良かったと思うことはございますか？

植田様：実習生はタンクローリー、ジェットパックなどの特装車の溶接等の業務を行っているのですが、非常に仕事に励んでくれており、元々いる人達と比べても、よくやってくれているなど感じる場合があります。自分のため、家族のために一生懸命頑張ろうとする人が多く、真面目な人が多いという印象です。

そういった実習生は現場にも良い刺激を与えてくれているため、実習生達がいてくれて良かったなということは多々ありますね。また、実習生達が帰国するには従業員がお別れ会を自主的にやったり、プライベートでも交流があるなど日本人の従業員とも仲良くやっていて、職場全体としても明るくなります。



<https://jc-harmony.com/case/koyo/>

—実習生の受け入れで大変だと感じる場面はございますか？

植田様：実習生は日本に来てから1から仕事を学ぶので、配属されてから仕事の上達するまでの期間は第一関門だと感じます。あとは先輩の指導があれば大丈夫です。言葉の壁に関しては、同じ国の人を集めて、新しく入国してきた実習生に対しては先輩に指導をしてもらうというサイクルを作ってしまうと、基本的な仕事や生活はうまく回っていきます。

現在は中国人に加えて1年半前から新しくミャンマー人の受け入れも始めたので、ミャンマーの実習生の中での新しくサイクルを作っている状態です。

—新たに受け入れを始めたミャンマーの実習生はどういった印象でしょうか？

植田様：もちろん、個人差はありますが、ミャンマーは素直で穏やかな人が多いと感じますね。実習に関してもよく頑張っていると思います。

最初は打たれ弱いのかなーと思っていましたが、思ったよりも心配していたほどではありませんでした。実習で行う業務では大変だと感じる部分の中にはあるかと思いますが、技術をしっかりと修得しようと真面目に業務を頑張ってくれていますね。

—実習生の受け入れを検討している方へメッセージなどあれば教えてください

植田様：ニュースでは、実習生に対して報酬や待遇などで問題を起こす会社を取り上げられることがありますが、これはごく一部の会社のことだと思います。ちゃんとやっているところはやっているのでも一部だけ切り取った誤った情報を鵜呑みにしないようにだけは注意して頂きたいですね。多くの受け入れ企業は仕事だけでなく、勉強を教えたり、プライベートでも交流があるといったように、実習生と良好な関係を築けています。

これから技能実習生を受けようか考えている場合は、一部の偏った情報だけで判断しないように気を付けた方がいいと思います。

実習生に伝わる日本語 実践ワークショップ

2023.05.16

実習生を指導する日本人のみなさまに 職場ですぐに実践できる「実習生に伝わる日本語のポイント」を体験していただきます。

「日本人と実習生とのコミュニケーションのロス」を減らし、職場の生産性のアップに繋げるセミナーです！ご参加をお待ちしております。
よろしくお願いいたします。

主催: ARMS株式会社 協賛: GTS協同組合

実習生に伝わる日本語 実践ワークショップ



会社の業績アップのカギは **ここ!**

約100社にご購入いただいた大好評動画シリーズ『教えて！セイレンさん』の実践版！
少しの工夫で、あなたの指示がもっと実習生に伝わります！

●オンラインコース (Zoom)

場所 職場・ご自宅

日時 6月16日(金) 15:00~17:00

※定員: 先着25名 (最小開催人数5名)

●対面コース

場所 ARMS研修センター

愛知県刈谷市一里山町上流5-3

日時 6月23日(金) 15:00~17:00

※定員: 先着25名 (最小開催人数10名)

●費用 3,300円/人(税込)

●お申込方法

- 各営業担当・訪問担当まで申込書にご記入の上、お渡してください。
- 下記の電話番号/FAX/またはメールにて、下記申込書の項目をご連絡ください。

電話: 052-746-1506 FAX: 052-746-1505 E: kyoiku@arms.co.jp

ARMS担当: 大井田

●お申込期限 オンラインコース…6月9日(金)まで
対面コース …6月16日(金)まで

無料動画はこちら！



実習生に伝わる日本語 実践ワークショップ申込書

事業所名		申込担当者名	
電話		E-mail	
参加者名 所属先・役職	お名前	所属先・役職	
	お名前	所属先・役職	
	お名前	所属先・役職	
	お名前	所属先・役職	

<https://arms.co.jp/archives/news/2690>

母と弟が殺され、故郷には火が放たれた...ミャンマー国軍が採る「四断戦術」の狙いとは

2023年1月28日 06時00分

くやまぬ抵抗 ミャンマークーデターから2年①

ミャンマーを助けてください—。寒風が吹く1月22日、名古屋市中村区の名古屋駅前で、在日ミャンマー人約20人が、母国で家を追われた避難民らへの寄付を呼びかけた。その中に2019年に技能実習生として来日し、愛知県豊田市の自動車部品メーカーで働くミィミィ（27）＝仮名＝の姿もあった。

ミィミィはミャンマー北西部ザガイン地域にある人口3000人ほどの村で生まれ、両親は小さな薬局を営んでいた。「村全体が家族のようだった」と懐かしむ。

だが2年前のクーデターを機にこの地域は戦場になった。ミャンマー国軍と民主派の武装組織「国民防衛隊（PDF）」との激しい戦闘が続き、ミィミィの故郷の村も昨年8月、国軍に襲撃された。

ミィミィによれば市場に集まっていた大勢の人に向け、ロシア製ヘリコプターから銃撃があった。降り立った兵士が人も家畜も構わず発砲した。ミィミィの母（53）と弟（22）を含む20人以上が亡くなった。兵士は両親の薬局から商品を奪い、多くの建物を燃やした。

父（52）は村を離れ、ジャングルに隠れ住む。別の場所に逃れた弟の妻（19）は先月、娘を産んだ。弟は初めての子との対面はかなわなかった。「2人に何の罪もない。人間のすることじゃない」。ミィミィは豊田市の1Kの自宅で母と弟の遺影を前に声を震わせた。

民間人の犠牲は絶えず、ザガイン地域の避難民は約66万人に上る。さらに民間団体「データ・フォー・ミャンマー」によると、同地域では昨年末までに3万6000戸以上が焼損した。

英国を拠点とするNGOの調査チーム「ミャンマー・ウィットネス」が衛星画像を分析したところ、被害は家屋だけでなく、食糧や農場、家畜にも及ぶ。調査部門の責任者ベンジャミン・ストリックは「17、18両年、（同国のイスラム教徒少数民族）ロヒンギャに対して行われた掃討作戦と類似している」と語る。



国軍は長年、敵対する少数民族武装勢力から食糧、資金、情報、募兵の四つの抵抗基盤を断つ「フォー・カット」（四断戦術）を採ってきた。敵対勢力への支援を断ち切るため、住民も攻撃対象とする非人道的な戦術が現在も続く。

昨年12月に襲撃されたザガイン州の村では、燃やされた学校のホワイトボードに国軍の脅し書きが残されていた。「PDFを支援すればするほど戦争の惨禍に苦しみ、家を焼かれる」

独立メディアによると、国軍はミィミィの故郷にPDFが潜伏中と踏んで攻撃した。だが母や弟はPDFとは関係がない。ミィミィは怒りを込める。「敵と決め付けたら手当たり次第に空爆し、火を放つ。恐怖を植え付ける狙いだ」

ミィミィは週末ごとに名古屋駅前では支援を求めて声をからす。生活を切り詰め、月10万円余りの給料から3万円を父に仕送りする。「私が活動をやめたら国軍が喜ぶだけ。母や弟の死を無駄にしたくない」（文中敬称略）

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/227799>

【人材の宝庫インドネシアレポート①】技能実習生の基本情報とインドネシア人受け入れのメリット

・2023年2月8日

技能実習生の受け入れ職種は、建設、食品製造、機械・金属などの製造業系の職種の割合が多くを占めています。外国人技能実習機構の統計によると、令和3年度の技能実習生の男女比は、男性が57.8%、女性が42.2%となっており、男性の方が多く、特に建設や機械・金属などは男性が中心であると考えられます。

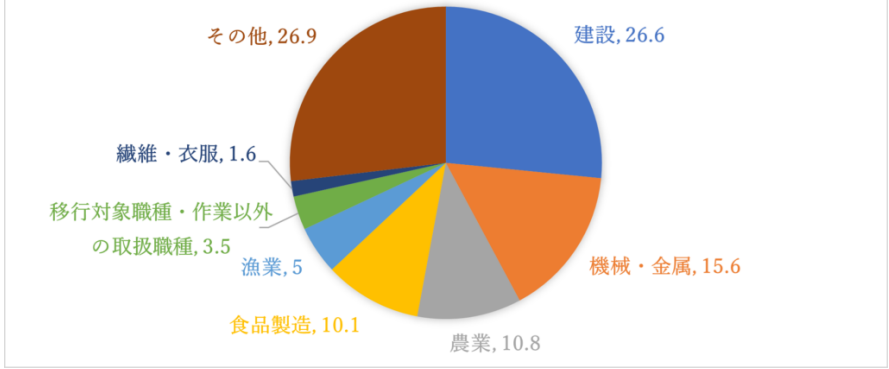
国籍・地域別では、ベトナム、中国、インドネシアの順となっており、東南アジア諸国や中国からの受け入れが中心となっています。インドネシア人技能実習生は昨年度の法務省の統計によると、2万5007人が日本に滞在しています。

【インドネシア人技能実習生の受け入れ状況】
インドネシアからの技能実習生は現在2万5000人程度が日本に滞在しており、日本への技能実習生送り出し国としてインドネシアは第3位です。厚生労働省発表の2020年の「外国人雇用状況」によると、国籍別ではインドネシア人の労働者は対前年の増加率が第3位であり、日本におけるインドネシア人労働者の増加率も顕著です。新規入国者数は毎年右肩上がりであり、日本の労働需要を鑑みると今後も増加することが見込まれます。

インドネシア人技能実習生の受け入れ先事業所における主な職種は建設、機械・金属、農業、食品製造など製造業が中心となっています。そのほか、サービス業や介護福祉などの職種でもインドネシア人の受け入れが活発化しており、今後も増加が見込まれます。

<https://www.indonesiasoken.com/news/basic-information-on-technical-intern-trainees-and-benefits-of-accepting-indonesians/>

インドネシア人技能実習生の受け入れ職種
(構成比[%])



インドネシア人技能実習生の主な受け入れ先は愛知、茨城、埼玉となっています。愛知県で技能実習をするインドネシア人の職種は機械・金属が多く、茨城県では農業、埼玉県では建設関係の割合が多いです。

【インドネシア人技能実習生の受け入れのメリット】

メリット① 多言語を学習するスキルの高さ
インドネシアは群島国家で多民族国家であることから、言語的な多様性も高く、民族言語、インドネシア語、英語の習得を並行して行っています。そのような背景から、多言語を習得する能力に長けています。また、日本文化や日本語に触れる機会も多く、高校では日本語を学習することもできるため、日本語を学習する人が多いです。国際交流基金の2021年度の調査結果によると、インドネシアにおける日本語学習者の数は71万1732人で、中国に次いで日本語学習者が世界で2番目に多い国となっています。

メリット② 他民族の文化への理解力・適応能力の高さ
1つ目のメリットとも関係しますが、インドネシアは多民族国家であることから、日常的に文化を相互理解し、それらに適応することに慣れています。日本語学習者数も多いことから、日本での生活への適応スピードも速いと言えます。法務省の統計によると、インドネシア人の技能実習生の失踪者数の割合は全体のわずか3%でした。インドネシア人の日本生活への適応力の高さは大きなメリットであるといえます。

外国人雇用を検討中の企業・東海地方企業向けセミナー
10月19日に愛知県名古屋市【ウインクあいち】で無料開催
2022.09.21 16:30

外国人技能実習生の受け入れ監理団体及び特定技能外国人の登録支援機関である協同組合関西技術協力センター(所在地：大阪府豊中市、代表理事：金丸 久雄)は、東海地方で外国人材の活用を検討されている企業様を対象とした制度活用セミナー『「特定技能」活用セミナー』を2022年10月19日(水)に愛知県名古屋市のウインクあいちで行います。

詳細URL：<https://www.kansai-gijyutsu.org/application/>

■『「特定技能」活用セミナー』について
セミナーは3部構成で、制度の基礎と抑えるべきポイント、外国人雇用でよく起こる事例とうまく接するためのポイントについてお話しします。

* このセミナーは以下の様な方にオススメです。

- ・外国人材活用は初めてで不安を感じている
- ・意思疎通の齟齬により度々トラブルが発生する
- ・一度外国人を活用したが、うまくいかなかった
- ・他の会社の成功事例や失敗事例を知りたい
- ・興味はあるが何から始めたらいいかわからない

外国人労働者はなぜ増えているの？
「特定技能」活用セミナー
～成果につなげるコツを教えます！～

講師紹介
外国人実習雇用士
井手 昭則
駐在員として15年間
オーストラリアで勤務。
様々な職務で培った外国人との
コミュニケーションのノウハウを活かし、
現在は外国人雇用を推進するためセミナーを
多数開催。これまでの経験を活かし、
海外人材活用について適切にアドバイスします。

こんな方にオススメ

- ✓ 外国人材活用は初めてで不安を感じている
- ✓ 意思疎通の齟齬により度々トラブルが発生する
- ✓ 一度外国人を活用したが、うまくいかなかった
- ✓ 他の会社の成功事例や失敗事例を知りたい
- ✓ 興味はあるが何から始めたらいいかわからない

開催日時：2022.10.19(水) 14:00-15:30 会場：ウインクあいち

<https://www.atpress.ne.jp/news/326929>

愛知県最低賃金 令和4年10月1日から「時間額986円」に改正

更新日：2022/10/07

更新日：2022/10/07

愛知県最低賃金は、令和4年10月1日から「時間額986円」に改正されました。

使用者は、常用・臨時・派遣・外国人技能実習生・パート・アルバイト等を問わず、使用するすべての労働者に対し最低賃金以上の賃金を支払う必要があります。労働者に対する支払賃金額につきまして、ご確認等くださいますようお願いいたします。

⇒「最低賃金制度」について詳しくお知りになりたい方は

⇒「最低賃金引上げに向けた中小企業・小規模事業者支援事業」についてお知りになりたい方は

生産性向上のための設備投資などを行い、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）を一定額以上引き上げた中小企業・小規模事業者に対して、その設備投資などにかかった経費の一部を助成する「業務改善助成金」などの支援事業についての案内です。

<http://www.ichinomiya-cci.or.jp/11458>

実習生の送別・歓迎会

2023.02.25

今年、3月に技能実習生で3年間頑張った実習生と、2月から配属になった技能実習生2名の歓送迎会を行いました。これから国に帰る実習生は、いい先輩と仲間たちがいたので、とても楽しく仕事もプライベートもできたそうです。

次は違う国に行って、また溶接の仕事を頑張るそうです。日本で教えてもらった技術をもってこれからも頑張っ
てほしいです。



2023.04.26

2023年1月末介護福祉士国家試験を受験した特定技能外国人ベトナム3名中国3名合格した。おめでとうございます。

<https://www.yumekumiai.com/news/entry-137.html>

2023年(令和5年)4月26日(水曜日)

ベトナム、中国出身の特定技能実習生 介護福祉士試験に合格

一宮の施設で働く4人 言葉の壁を克服

一宮市千秋町の介護施設で働くベトナムと中国出身の特定技能実習生4人が今春、国家資格の介護福祉士の試験に合格した。四年ほど前に来日した当初は、うまく日本語を話せなかった実習生たちは懸命の努力で言葉の壁を克服。施設の責任者は「みんなの努力は、日本人の職員たちにも刺激になっている」とたたえた。

(猿渡健留)

合格した4人は中国出身の陳希さん(25)と、いずれもベトナム出身のグエン・ティ・クエンさん(26)、プー・ホアン・イエン・フオンさん(26)、ズオン・ティ・ナさん(26)。社会福祉法人「たんぼ福祉会」が運営する二つの老人施設で働く。当初は技能実習生として来日し、現在は特定技能に在留資格を変更した。4人は受験資格である三年以上の実務経験を積み、初めて試験に臨み、見事合格を果たした。施設側は4人が来日した直後から、日本語を教えてサポート。実習生たちも日々の業務を終えた後に独学する懸命の努力を続け、徐々に言葉を感じ、仕事にも慣れていった。介護福祉士の試験に合格することで、従来よりも待遇が上がるほか、母国での就職で有利になる場合もあるという。陳さんは「中国の老人施設で働くことも考えている」と話した。今後、ベトナムに「いずればベトナムにいる息子と呼び寄せたい」と希望を語った。

アニメが好きで、高校生のころから日本語を学んでいたプーさんは「もっと他の資格も取りたい」と目標を語った。旅行が趣味だといふ「次は富士山に登ってみたい」と笑顔を見せた。ズオンさんは「はじめは日本の習慣や言葉が分からなかったけど、だんだんと理解できるようになった。介護のことをもっと深く勉強したい」と話した。4人の面倒を見てきた平山とも子施設長は「私たちも本心にうれしかった。次世代の実習生たちのお手本になってほしい」と期待した。同法人では、さらに外国人実習生を増やしていく方針で、今秋にはカンボジアからも受け入れる予定だという。



試験合格を喜ぶ(左から)陳さん、ズオンさん、グエンさん、プーさん＝一宮市千秋町で

自動車産業インフォメーション

2023年5月10日

政府の外国人技能実習制度見直し 整備業界が注視、長期就労も

外国人技能実習制度の見直しを自動車整備業界が注視している。在留期間の更新に制限がない「特定技能2号」の対象に自動車整備業が加わる可能性が浮上した半面、転籍制限が緩和されることで、より高い賃金を求めて都市部に技能実習生が偏る懸念も指摘される。政府は特定技能2号の対象拡大を6月にも閣議決定したい考えだが、与党内には慎重論もある。議論の行方が注目される。

技能実習制度と特定技能制度に関する現状および論点と新制度の方向性

現状	論点	新制度の方向性
人材育成を通じた国際貢献	制度目的と実態を踏まえた制度のあり方	技能実習制度を廃止して人材確保と人材育成を目的とした制度 特定技能制度は引き続き活用を検討
職種が特定技能の分野と不一致	中長期的なキャリアパスの構築	新制度と特定技能制度の対象職種や分野を一致させる 特定技能2号の対象分野追加などを検討
設定のプロセスが不透明	受入れ見込み数設定などのあり方	プロセスの透明化
原則不可	転籍のあり方（技能実習）	制度趣旨と外国人の保護の観点から従来より緩和する 転籍制限のあり方は引き続き議論する
監理団体などの指導監督や支援体制面で不十分な点も悪質な送出国機関が存在	監理監督や支援体制のあり方	人権侵害などを防止・是正できない監理団体を適正化、排除 監理団体や登録支援機関の要件の厳格化 「外国人技能実習機構」の体制整備と管理・支援能力の向上
本人の能力や教育水準の定めなし	外国人の日本語能力向上に向けた取り組み	就労開始前の日本語能力の担保方策と、来日後に日本語能力が段階的に向上する仕組みを設ける

<https://www.aba-j.or.jp/info/industry/19570/>

現行の技能実習制度は人材育成を通じた「国際貢献」を目的に1993年に始まった。自動車整備は19年4月から「特定技能1号」として外国人の受け入れを始め、最長5年の在留を認めている。在留外国人数は22年12月末で1738人。国籍別ではベトナムが827人と半数近くを占める。都道府県別では愛知県が161人と最多で、埼玉県（131人）、千葉県（112人）などと続く。

技能実習制度は一方で、外国人を低賃金で働かせたり、不法滞在の温床となるなど、制度の趣旨と実態の乖離（かいり）が問題視されてきた経緯もある。

こうした中、政府の有識者会議は4月19日、技能実習生が「労働力」として日本社会に貢献していることを認めつつ、これまで指摘されてきた問題を踏まえ「現行制度を廃止し、人材確保と人材育成を目的とする新制度の創設を検討すべき」と提言した。労働者としての権利を高め、現行制度では原則認められていない転籍を緩和することも求めた。また、一定の専門性・技能を持つ外国人を受け入れる「特定技能制度」は「引き続き活用する方向で検討すべき」とした。

24日には、熟練技能を持つ外国人に与えられる「特定技能2号」の対象を、現在の2分野（建設と造船・舶用工業）から自動車整備を含む11分野に拡大する案を政府が自民党に示した。特定技能2号は在留期間の更新に制限はなく、家族の帯同も可能。長期的な就労を促し、人手不足の解消につなげるのが狙いだ。

ただ、自民党内からは「事実上の移民の受け入れにつながる」などと慎重論も出た。ある監理団体で自動車整備分野を担当する関係者は、転籍緩和の検討について「最低賃金が高い首都圏に技能実習生が集中し、最低賃金が高い地域の整備事業者から人材が離れていく」と話す。有識者会議でも「技能実習生の当初賃金を全国統一にするため、補填（ほてん）の仕組みを作るなど制度的な検討が必要ではないか」との意見が出る。

人手不足が深刻化する自動車整備業界だが、日本自動車整備振興会連合会（竹林武一会長）の調査によると、外国人整備士の雇用に及び腰の事業者が多い。全国約9万1千工場の約7～8割が中小・小規模（零細）事業者で「生活支援などが負担で、外国人を雇用する余裕がない」（業界関係者）ことなどが理由だ。政府は19年度からの5年間で最大6500人の受け入れを見込むが、今は3分の1にとどまる。

新たな技能実習制度の全容が明らかになるのはこれからで、関連法改正を伴う可能性もあるため、適用開始は24年度以降となる見通し。賃金のあり方や監理・評価制度、キャリアパスの構築など課題は山積する。制度の実効性を高めて技能実習生を増やし、人手不足解消の一助となるか、今後の議論が注目される。

一般監理団体の更新の認可をいただきました
2023.2.27

外国人技能実習機構から一般監理団体の更新の認可をいただきました。
今後とも協同組合グランを宜しくお願い致します。

<http://gran.or.jp/oshirase/1743/>

外国人技能実習制度と特定技能制度の一元化？

2022年11月30日

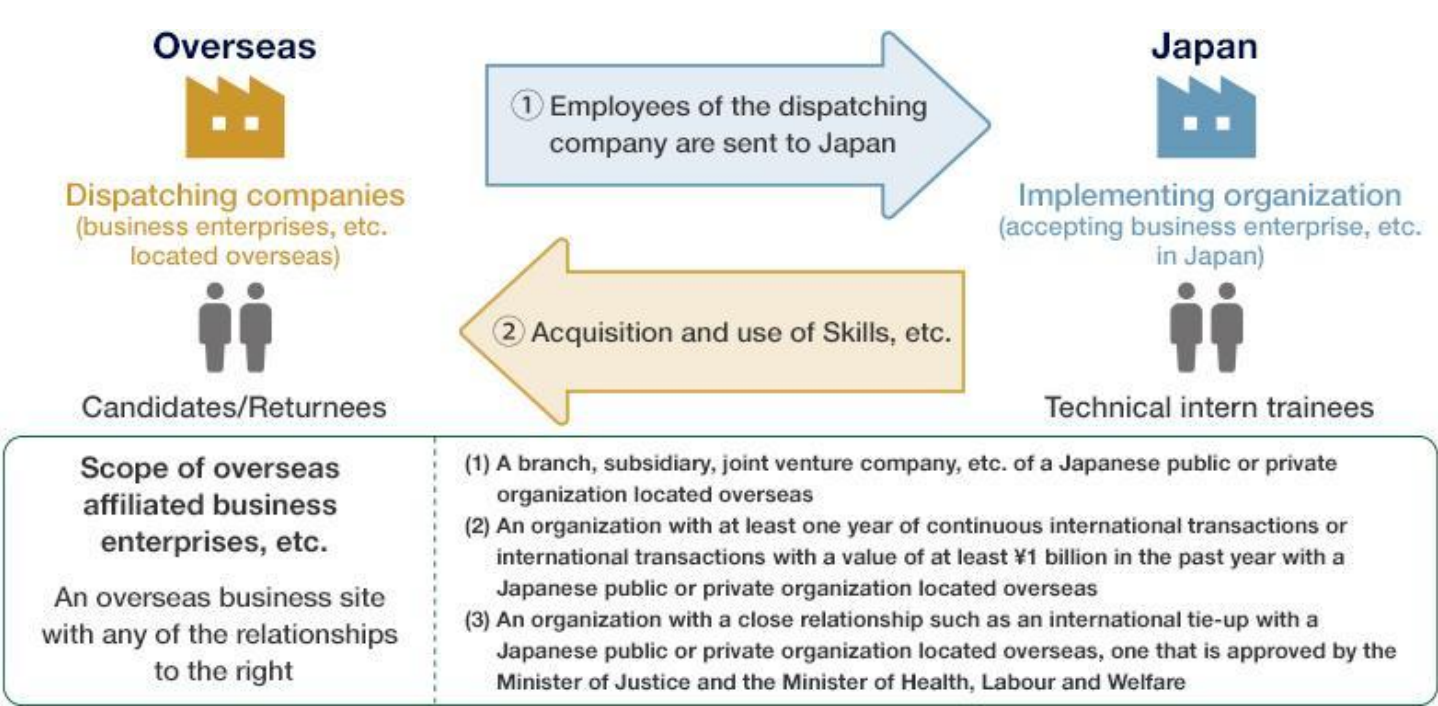
先日、時事通信社のニュース配信で「特定技能に一本化視野 技能実習見直しへ議論 政府」と題する記事を見ました。

「人権侵害の温床になっていると批判が強い制度を特定技能と一本化で検討」との事ですが、実際に両制度に携わっているものとしてはいくつか疑問があります。

- ・「技能実習は悪、特定技能は善」という認識は何を根拠に出されているのか？
- ・昨今の技能実習生に関わる問題は、果たして「制度」の問題であるのか？

というものです。

両問題に対しては、短いコラムではなかなか表現ができない部分が在るので、今後いくつかのコラムに分け、両制度に携わる者の意見として掲載したいと思います。



<https://www.sme-coop.com/外国人技能実習制度と特定技能制度の一元化？/>

2023.04.04

ベトナム人技能実習生 入社
桜が満開となった、今日この頃

新たにベトナムから技能実習生が4名
入社いたしました。
これから、3年間の実習が始まります。
弊社で学んだ技術や知識を母国で活かせるよう頑張って
頂きたいと思います。



http://esaki.co.jp/news_info.php?iNr=29

徳重 道朗Tokushige Michiro

- 愛知県生まれ。
- 愛知県拠点。

2022/10/01

展示会場では、これまでに出会った在日ミャンマー人の願いや愛知での発見が書かれた短冊、民族衣装ロンジーなどの展示のほか、映像や写真によってリサーチ活動や交流の様子を紹介しています。普段は見過ごしてしまう事象に目を向け、メンバーがなんとかして異なる文化を持つコミュニティと連帯接合しようと議論を重ねる様子が記録されています。

機械工業が盛んな愛知県は、その担い手として多くの外国人労働者や技能実習生に支えられています。徳重道朗は個人や共同体のアイデンティティの指標となりえる「風景」に着目し、リサーチメンバーとともに、愛知県で暮らすミャンマーの人々の生活について調査を行いました。活動を通して、日本で生活していくなかで彼らが発見した風景を同じ土地に住む隣人としてどうすれば共有できるのか、試行錯誤しながら進めていきました。

母国ミャンマーのために募金活動をするグループを手伝ったり、名古屋市内のミャンマー式仏塔「ミッタディカパゴダ」や、瀬戸市内で営まれているバナナやローゼルなどのミャンマー食材を栽培する畑、そしてミャンマー人たちの祭りを訪問したりするなかで、技能実習生として来日した若い世代、80年代の民主化運動影響下で来日した世代、さらに彼らを支援する日本人など、様々な人々と出会いました。

<https://aichitriennale.jp/2022/artists/tokushige-michiro.htm>

2023/04/20 [ATグループ]

ベトナムでの「自動車整備人財育成プロジェクト」が JICAの「草の根技術協力事業（支援型）」に採択 されました

ATグループでは、今年1月よりベトナムの「ハノイ機械電気短期大学」の授業で、電気自動車やハイブリッド車等の知識や技術を教える訓練センター「ATスクール」をスタートさせました。

愛知トヨタのサービスエンジニア2名を「講師」としてベトナムへ派遣。整備士を志す学生の技術向上のお手伝いはもちろん、日本で働きたいと希望している学生が、ATグループの店舗で「特定技能者」として働ける仕組みも用意。日本で働いた後は、母国に戻って技術者として活躍できる。そのような人材還流の実現を目指し、当社グループの「技術力」を、「国境を越えた社会貢献」に繋げられるよう、取組んでいます。

そしてこの度、開発途上国への国際協力を行う日本の組織である独立行政法人国際協力機構（JICA: Japan International Cooperation Agency）の2022年度「草の根技術協力事業（支援型）」に、この「自動車整備人財育成プロジェクト」が採択されました。

草の根技術協力事業とは、国際協力の意思がある日本のNGO・自治体・大学・民間企業などが、これまでの知見や経験を生かし、開発途上国のニーズに対応した「草の根レベルの、きめ細やかな国際協力活動」をJICAと実施する共同事業です。本事業においては、ハイブリッド車及びEV自動車等を整備できる人材が育成されることを目標にそれらの整備技術を指導できる教員の育成に取組んで参ります。

今回共同で実施するJICA中部での草の根技術協力事業において、民間企業としては初めての採択企業とのことで、より一層の「社会貢献」「SDGsの推進」に寄与できるよう、取組んでまいります。



<https://www.at-group.jp/sdgs/news/education.html>

2023/02/03 [愛知トヨタ]

特定技能者・技能実習生による「日本語弁論会」を開催しました！

愛知トヨタ・トヨタカローラ愛豊・ネッツトヨタ愛知で、サービス エンジンとして働いている特定技能者・技能実習生による「日本語 弁論会」を開催しました。

日本語の語学力やコミュニケーション向上を目的としたこの弁論会では、1人3分の持ち時間で、自己紹介・好きなこと・来日した目的・現在の仕事状況・将来の夢などについて、36名の方に「日本語」でスピーチいただきました。

当日は、彼らと一緒に働いている職場の上司・同僚も応援にかけつけ、発表を見届けました。

今後も、働きやすい環境づくりや教育支援の活動を継続して行っています。



<https://www.at-group.jp/sdgs/news/education.html>

[2023,04,21]

2023年度スローガン決定 & 新入社員歓迎会開催！



今回も2023年度のスローガンを社員全員から募集して、その中から優良作品を3つ社長達に選んでもらいました。その優良作品3つに、社員全員で投票を行った結果、今年も新入社員が応募してくれたスローガンが選ばれました！！

2023年度スローガンは【繋げよう思いやりの輪】です！！今年度はこのスローガンの下、お客様により喜んでいただけるサービスが提供出来るよう、社員一丸となって努力・邁進して参ります！！

今年の新入社員の歓迎会は、何かレクリエーションをやりたいとのことで、ビンゴ大会が開催されました！協力業者様からもご協賛いただき、豪華な賞品が多数揃い皆ワクワク！！

通常のビンゴではすぐに結果が出てしまう可能性があるため、今回はダブルビンゴ(カードは1枚でビンゴを2つ作れたらOK)というルールで行うことに・・・。

そして、一番最初にダブルビンゴになったのは新入社員でした！幸先がいいスタートとなりましたね！

おめでとう～！！

日本語スピーチコンテストで当社社員が優秀賞を受賞しました！

2022.12.06

2022年12月1日、一般財団法人 戸田みらい基金が主催する「第3回日本語スピーチコンテスト」において、当社社員(特定技能実習生)が優秀賞を受賞しました！
本コンテストでは、建設業に関わる外国人技能実習生、特定活動、特定技能の方々、総勢50名による作文コンテストから始まり、リモートヒアリングを経て、本選は10名の外国人によるスピーチコンテストが行われました。作文では「働くことで感じる日本らしさ、良いところ、悪いところ」というテーマについて、苦手な「書き方」に悪戦苦闘しながら何度も書き直していました。加えて、本選出場決定後は、毎日スピーチの練習を重ね、当日は大勢の関係者を前に緊張した様子ではありましたが、普段の力を発揮することができ、本賞を受賞することができました。このコンテストの参加と受賞は、母国を離れ、異なる文化、言語、環境下で活躍する彼にとっても、大きな励みになったと思います。今後のさらなる活躍に期待しています！！

戸田みらい基金様のHPにも掲載されているので、ぜひご覧ください！
[日本語スピーチコンテスト第3回 受賞者](#)

<https://www.sanko-inc.net/topics/development/development-fund/entry-1110.html>



特定技能篇

OURフィリピンから北海道、愛知へ。待ちに待った来日、**4名**が新たな一步を踏み出します！

2022.09.09

9月6日（火）愛知県にて**2名**、9月8日（木）北海道にて**2名**が入国いたしました！

今回の入国を含め、現在、北海道では**93名**、愛知県では**29名**の**OUR**人財が来日しており、今後も順次入国を予定しております。空港到着後は日本での住まいにて、当社スタッフ指導のもと家具・家電の使い方についてレクチャーを行い、以降も役所手続きや勤務地までのルート確認等、入職当日まで生活基盤を整えるためのサポートを実施する予定です。

尚、北海道に到着した**2名**が就業予定の介護施設では、9月初めに**OUR**フィリピンから入国した人財がすでに入職しております（第一陣の入国時の様子は[こちら](#)）。**4名**を含め、入国した人財が一日でも早く日本での生活に慣れ、夢の実現に向けて励んでいけるよう、引き続き尽力してまいります。



<https://onodera-user-run.co.jp/news/3383/>

特定技能制度 貴重な外国人人材つなぎとめよ

2023/06/20 05:00

世界的に人材の獲得競争は激しくなっている。日本で働くことを選択する外国人を増やそうという狙いは妥当だろう。

政府が、外国人の在留資格「特定技能」の制度を見直し、熟練した技能を持つ外国人が就労できる業種の拡大を決めた。

特定技能には、在留期間の上限が5年で、一定の技能があれば取得できる「1号」と、在留期間の更新の上限はないものの、熟練した技能が必要で、難しい試験も課せられる「2号」がある。

今回、政府が見直したのは、2号の資格で働ける業種だ。これまでは建設業、造船・船用工業の2分野に限っていたが、新たに農業や外食など9分野を加えた。これにより、熟練した外国人が働く職場は大幅に広がるだろう。1号の人は、別の在留資格がある「介護」をのぞく11分野で、2号の試験をパスすれば、在留期間の制限が事実上なくなる。

2019年に特定技能制度が始まって5年目に入っている。今年3月末時点で、2号は11人だけだが、1号は15万人にのぼる。現行制度の下では、1号の資格で働く外国人は、来年春以降順次、帰国しなければならない。

こうした外国人労働者には、日本語を習得し、生活や仕事に順応してきた人も多いという。今回、1号と2号の制度を連結させたのは理解できる。2号の資格を持てば、母国で暮らす配偶者などと呼び寄せることが可能だ。今後、日本に永住する外国人が増えるのではないか。政府はまた、特定技能とは別に、ブラジルやペルーなどの日系4世に、日本語の習得などを条件として定住者の在留資格を与えることを決めた。この政策も、外国人の就労環境を整える意図がある。少子高齢化が進んでも、経済や社会の活力を維持するため、様々な取り組みによって外国人の働き手を増やすことは大切だ。一方で、治安の悪化やトラブルの多発を懸念する人もいるだろう。行政や、外国人を受け入れる企業の責任は一層重くなる。

外国人が多い地域では、多言語対応の相談窓口を増やす必要がある。企業は、研修などで日本の法律や社会制度を教えるといった取り組みを強化してほしい。

今後、外国人の政治参加を求める声が出てくる可能性もある。

だが、憲法は、参政権は日本国民固有の権利だと明記しており、安易に外国人に認めることはできない。地方の住民投票も含め、慎重な対応が不可欠だ。

<https://www.yomiuri.co.jp/editorial/20230619-OYT1T50250/>

投稿日：2022年12月3日

「外国人技能実習リアルタイム24時」 一東南アジア各国からの現地報告ー ビル新聞2022年11月28日号掲載「登録支援機関の現実とこれから」の話題。

1. 特定技能制度のキープレイヤー

コロナ禍の夜明けとなるであろう2023年は、特定技能人材流入のヤマ場となることが予想される。受入れ企業はその準備に余念がないことだろう。制度を支えるキープレイヤーのひとつに、登録支援機関がある。受入れ企業からの委託を受け、特定技能人材が、在留中に安定的・円滑な活動を行うことができるように職業上、日常生活上の支援を行う機関である。しかしこの機関が十分機能していない現状があるようだ。

2. 増え過ぎた登録支援機関の今

先日、愛知県豊橋市の株式会社アイエフピー 取締役の林佑介さん（写真）に話を聞く機会があった。同社は外国人材専門の人材紹介会社であり、特定技能の登録支援機関としても精力的に事業展開をしている。

林さんは、これまでカンボジア送出機関の立ち上げや監理団体における監査・指導業務など、国内外で人材ビジネス経験があり、技能実習や特定技能制度の実務について豊富な知見を持っている。

外国人材を供給する側と受け入れる側の両方の立場を理解している数少ない人物である。林さんは「すでに登録支援機関の淘汰がはじまっている」という。2019年4月にスタートした特定技能制度の需要を見越して、登録支援機関の開設ラッシュが相次ぎ、その数は現在7639件（2022年11月）にも上る。直近の特定技能人材を10万人と仮定すると、単純計算で一社あたり13人程度の支援に留まることになり、事業として体をなしている状況とはいえない。林さんは、支援機関として登録されている事業者のうち、登録のみで事業活動を行っていない名ばかりの事業者が二割程度はあり、残りの稼働している支援機関の大半も採算が取れていないのではないかとみている。その背景には、収益性と業務負荷の不均衡が横たわっているという。

3. 今後プレイヤーとして生き残るためには

支援対象となる特定技能人材1名につき受入れ企業から支払われる月額費用は、2万円から3万円程度と、期待を大きく裏切る相場で動いており、さらに価格競争によるダンピングが続く傾向だ。

その反面、支援機関の義務は、生活オリエンテーション、公的手続きの同行、日本語学習の機会提供、相談・苦情への対応等と多岐に渡り、人的工数が多い。

時には風邪をひいた就業者の通院同行など緊急性を求められることもある。交通費や通信費等の必要経費なども加味すると、必ずしも収益性の高いビジネスではないということだ。

一方、外国人材にとって支援機関は日本での生活のよりどころであり、仕事の成果にも関わってくる。

目先の案件欲しさに価格競争に走るのではなく、受入れ企業や外国人就業者へのサービス品質向上や、DX視点による業務効率化を図ることで差別化を図ることの重要性を林さんは唱える。

企業と外国人材をつなぐ機関の進化は、制度そのものの価値向上となるに違いない。

https://titp360.jp/column/https-titp360-jp-column-technical-intern-training24_40/

